

特集1

酒田市の国際交流

# 世界へ広がる 交流の輪

ジェレズノゴルスク・イリムスキー市

デラウェア市

唐山市

酒田市

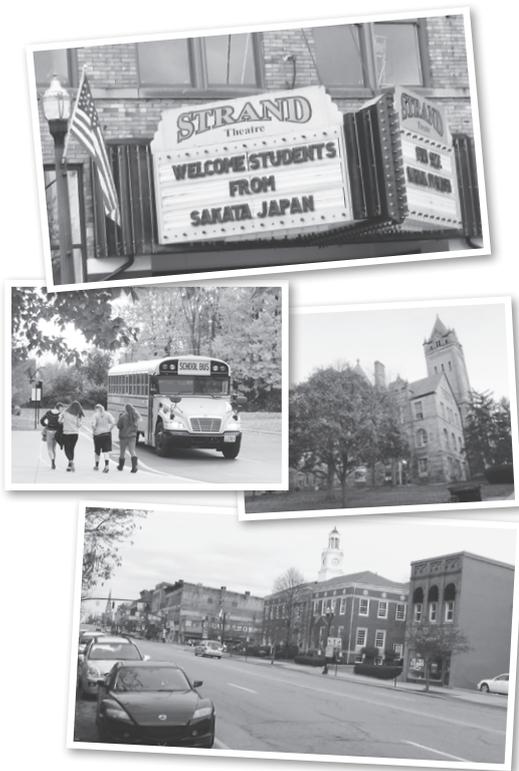


平成9年3月に始まったアメリカ合衆国オハイオ州デラウェア市との中学生同士の交流。このたび10月31日～11月5日に酒田市使節団が同市を訪問しました。

小さな種子から大輪の花が咲くように、両市はこれまで築いた関係を大切にし、新しい取り組みが実を結ぶようさらに交流を深めていきます。

本市のこれまでの、そしてこれからの国際交流を紹介します。

●お問い合わせ／市まちづくり推進課市民交流推進室 ☎2615612



デラウェア市ってどんな市?

デラウェア市はオハイオ州の州都であるコロンバス大都市圏の中にある、人口約3万8千人の市です。創設は1808年で、古き良きアメリカの趣きと、洗練された都会的な雰囲気併せ持った街です。

市街地には歴史を感じさせる街並みがあり、その周りに美しく整備された住宅が立ち並んでいます。さらにその周辺には、トウモロコシや大豆を栽培する農地や牧草地など豊かな自然が広がっています。

市全体の36%が18歳未満の子どもがいる世帯で、家族で住みやすい街といわれています。市の中心には、広大な敷地を持つウエズリアン大学があります。人口の増加に伴い、現在も住宅開発が進められています。近隣に日系の大規模な自動車工場があることから、日本に親しみを感じている人が多い土地柄です。

本市の中学生が同市を訪問する時には、市内の映画館のサインが子どもたちを歓迎する内容に変わるなど、市を挙げて受け入れてくれます。

姉妹都市関係構築に向けた合意

10月31日～11月5日に、村上教育長を団長とする酒田市使節団が同市を訪問。これまで「はばたき」を受け入れ支えてくれた同市の市民や行政・学校・産業関係者と交流しました。

11月2日には、今後の両市の友好関係をさらに深め交流していくために、姉妹都市になることへの合意の確認を行いました。同市から友好の記念切手を、本市からは獅子頭を贈呈し合い、カエデの木を記念植樹しました。



期待される今後の交流

これまでの中学生海外派遣事業「はばたき」の他に、同市との相互交流ができるように検討を進めます。

英語圏の都市との交流により、本市の子どもたちの英語に対する興味関心を高めていきます。また教育や文化の交流などを進め、その活動を通して国際性豊かな人材育成を図ります。

さらに子どもや若者だけでなく多世代、各産業界の方との交流に結び付け、両市の産業振興につながる経済交流に発展させるような取り組みを検討していきます。

知っていますか?

酒田市の姉妹都市・友好都市

ジェズノゴルスク・イリムスキー市 (ロシア連邦)

締結年月日 / 1979 (昭和54)年10月8日

締結経緯 / 日ロ沿岸市長会において、両市とも発展目覚ましい都市同士ということで締結

最近の交流内容 / 平成26年度、ジェズノ市から音楽団体のメンバーが訪問、市内の音楽団体とジョイントコンサートを開催、平成27年7月、同市市制施行50周年記念事業に本市使節団が参加



唐山市 (中華人民共和国)

締結年月日 / 1990 (平成2)年7月26日

締結経緯 / 同市は昭和51年に大地震に見舞われ、本市は同年酒田大火に遭い、この災害から見事に復興を果たした都市として友好都市関係を締結

最近の交流内容 / 平成24年度、本市の中学生卓球選手団5人が、唐山市中学生との合同チームで、北京で開催された日中友好都市中学生卓球交歓大会に参加



## 交流の 礎となった 「はばたき」

ウエズリアン大学教授  
(当時) デコーカー氏の  
協力により、平成9年3月、第1回  
中学生海外派遣事業「はばたき」が  
実現しました。それ以降毎年交流が  
続き、これまで373人の中学生が  
同市内でホームステイしながら現地  
の学校への体験入学などを行って  
います。



長年続いた交流をきっかけに、平成24年5月に、ウエズリアン大学の教員と日本語を学ぶ学生が本市を訪れ、松原小学校の児童や東北公益文科大学の学生と交流。平成26年6月には同市デンプシー中学校の生徒と教師が本市を訪れ、ホームステイと市内中学校4校で体験入学をしました。



同市デンプシー中学校での交流の様子

## 「はばたき」に参加した 人たちの声

「はばたき」に参加した子どもたちは、参加初日の不安そうな顔が、感激の笑顔に変わり、最終日には別れの涙を流します。「はばたき」に参加して何を感じ、今にどう生かされているかを聞きました。



### 田賀 光栄さん (平成27年参加)

一番心に残ったことは、ホストファミリーとの交流。初めて会う家族と英語を使い、互いの気持ちを話すことでより深く知り合うことができました。食事や習慣、文化、学校生活などとても新鮮で楽しい体験でした。またデンプシー中学校の全生徒の前で剣道を紹介したことも忘れられない思い出です。この体験を将来に生かすよう日々頑張っています。



### 齋藤 英里子さん (平成9年参加)

現在、空港でグランドハンドリング\*を行う仕事をしています。日々英語を使い、外国の方と接する毎日です。「はばたき」を機に英語習得への思いと海外で暮らすことへの興味が高まり、高校卒業後は留学し、海外で長く生活しました。そのことで自分の価値観がガラリと変わり、さまざまな国の人と接する事で感じ得られることがたくさんありました。また今の仕事も、「はばたき」での経験が生きていると思います。

\*空港における地上サービス

### 前田 まみ子さん (平成11年参加)

「はばたき」では、異文化を理解し合い、受け入れることの大切さを実体験しました。現在私は家族の仕事でインドネシアに住んでいます。海外での生活は2か国目ですが、著しい経済発展を遂げるこの国は驚くほどの活気で満ち溢れています。先進国の常識が通用しないこともあります。柔軟に楽しく暮らすことができているのは「はばたき」での経験があるからだと思います。

### 塚田 菜那さん (平成24年参加)

ホストファミリーとの生活や学校生活で、アメリカと日本の文化の違いを感じることができました。また英語でコミュニケーションをとることの楽しさも体験できました。将来は、国際社会での日本の立場や役割を学び、いつか自分も何かの形で英語に携わるような仕事をしたいと思います。ホストファミリーのアリソンは今でも大切な友達です。

第18回中学生  
海外派遣事業

## 「はばたき」報告会を開催します

同事業に参加した市内中学2年生22人が、同市デンプシー中学校での体験入学、ホームステイ、ワシントン見学の内容を映像を使いながら報告します。

日時/12月5日(土)午前10時~11時30分▶場所/総合文化センター▶対象/どなたでも▶費用/無料▶申し込み/当日会場へ  
園市学校教育課指導係 ☎26-5775

外国出身者も  
参加できるの？

酒田にいても  
国際交流できるの？

もっといろいろな  
国のこと知りたい！

外国語が話せない  
私にも何かできる？



# 酒田でできる国際交流

— あなたも参加してみませんか —

●お問い合わせ／市まちづくり推進課国際交流サロン ☎26-5615

本市には、在住外国出身者と市民との多文化交流を進めるために、国際交流活動に取り組む市民ボランティアが集う国際交流サロンがあります。

## 国際交流まつり

毎年9月に開催されるイベントです。今年は学生など100人のボランティアが協力してくれました。約800人が訪れ、各国の料理、踊り、歌、民族衣装の試着などを楽しみました。

## 英語であそぼう！

4歳～10歳の子どもの英語教室。毎週土曜日に外国出身者の講師が直接子どもたちとふれ合いながら開催しています。3年間で約600人が参加。子どもたちは外国出身者が話す英語を聞き、その文化に触れることで、英語や外国にとっても興味を持つようになっています。

## 世界をもっと知ろう「○○DAY」

「イギリスDAY」や「アメリカDAY」など、各国の歴史や習慣などをその国出身者を講師に迎えた教室を開催しています。また市内在住外国出身者が各国の料理を教える教室も開催しています。

## 国際交流ボランティア

本市には、通訳ボランティアを始め自主サークルも多くあります。8月にバスケットボールを通じて交流するロサンゼルス4世の事業でアメリカから約120人が酒田を訪れた時は、彼らが活躍しました。



ただいま募集中

国際交流事業の企画・実施、通訳・翻訳、ホームステイ受け入れ、日本語学習支援などをするボランティアを募集しています。詳しくは、国際交流サロンへ。

### これから開催する国際交流事業

## 世界の料理フェア

外国出身者が自慢の料理を手作りします。中国・韓国・ベトナム・タイ・フィリピン・ブラジル・日本の料理が楽しめます。

期日／平成28年1月24日(日)

◆酒田日本海寒鱈まつりと同日開催しています。詳しくは、本紙平成28年1月16日号を参照してください。

